

# 安全データシート

## 1 製品及び会社情報

製品名	CLEANING THINNER 洗浄用シンナー
製品説明	種類 用途
会社名	日東化成株式会社
所在地	〒156-0052 東京都世田谷区経堂1-37-3
担当部門	技術部 後藤 雅一
電話番号	03-3427-7211
FAX番号	03-3429-1617
緊急連絡先	同上

## 2 危険有害性の要約

GHSラベル要素  
絵表示



注意喚起語  
**危険**

GHS分類	区分	危険有害性情報
<b>物理化学的危険性</b> 引火性液体	2	引火性の高い液体および蒸気
<b>健康に対する有害性</b> 急性毒性 経口	-	区分外
経皮	-	区分外
吸入/気体	-	分類対象外
吸入/蒸気	-	区分外
吸入/粉塵及びミスト	*	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	2	皮膚刺激
眼に対する重篤な損傷/刺激性	2	強い眼刺激
呼吸器感作性	-	区分外
皮膚感作性	-	区分外
生殖細胞変異原性	-	区分外
発癌性	-	区分外
生殖毒性	1	生殖能力または胎児への悪影響のおそれ
特定標的臓器/全身毒性（単回暴露）	1	臓器(下記)の障害 [全身,視覚器,中枢神経系]
	2	臓器(下記)の障害のおそれ [腎臓]
	3	(気道刺激性)呼吸器への刺激のおそれ、または、(麻酔作用)眠気またはめまいのおそれ [気道刺激性,麻酔作用]
特定標的臓器/全身毒性（反復暴露）	1	長期にわたる、または反復ばく露による臓器(下記)の障害 [肝臓,腎臓,血液,神経系,視覚器,中枢神経系]
	2	長期にわたる、または反復ばく露による臓器(下記)の障害のおそれ [脾臓,呼吸器]
吸引性呼吸器有害性	1	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
<b>環境に対する有害性</b> 水性環境有害性（急性）	2	水生生物に毒性
水性環境有害性（長期間）	-	区分外
オゾン層への有害性	*	分類できない

### 注意書き

#### 安全対策

- ・ 使用前に取扱説明書を入手すること。
- ・ すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・ 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。
- ・ 容器を密閉しておくこと。
- ・ (静電気に敏感な物質を積みなおす場合)(製品が危険有害な気体を発生させるほど揮発性である場合)容器を接地すること/アースをとること。

- ・ 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- ・ 防爆型の電気機器／換気装置／照明機器／(製造業者、供給者または所管官庁が指定する他の機器)を使用すること。
- ・ 火花を発生させない工具を使用すること。
- ・ 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(製造業者、供給者または所管官庁が指定する適用条件)
- ・ (必要な時以外は)環境への放出を避けること。
- ・ この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
- ・ 取り扱い後は(製造業者、供給者または所管官庁が指定する取扱い後に洗浄する体の部分)をよく洗うこと。
- ・ 保護手袋／保護衣／保護眼鏡(指定する機器の種類)／保護面(指定する機器の種類)を着用すること。
- ・ 保護手袋(指定する機器の種類)／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
- ・ 保護手袋(指定する機器の種類)／保護衣／保護眼鏡／保護面(指定する機器の種類)を着用すること。

応急措置

- ・ 無理に吐かせないこと。
- ・ 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・ 眼の刺激が続く場合:医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
- ・ (製造業者、供給者または所管官庁が指定する適切な洗浄剤がある場合、または明らかに水が不適切で他の薬剤を推薦する場合)皮膚に付着した場合:多量の水と石鹸で洗うこと。
- ・ 皮膚刺激が生じた場合:医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
- ・ ばく露またはばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること。
- ・ ばく露またはばく露の懸念がある場合:医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 気分が悪い時は、医師の診断／手当てを受けること。
- ・ (水がリスクを増大させる場合)火災の場合:消火するために(製造業者、供給者または所管官庁が指定する適当な手段)を使用すること。

保管

- ・ 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- ・ 施錠して保管すること。

廃棄

- ・ 内容物／容器を(国際、国、都道府県、または市町村の規則に従って) に廃棄すること。

3 組成成分情報

化学物質の特定 : 混合物

成分名	CASNo.	含有率	備考
トルエン	108-88-3	19%	
キシレン	1330-20-7	0.72%	
エチルベンゼン	100-41-4	0.88%	
メタノール	67-56-1	10~20%	
イソプロピルアルコール	67-63-0	10~20%	
メチルエチルケトン	78-93-3	10~20%	
メチルイソブチルケトン	108-10-1	1%未満	
酢酸エチル	141-78-6	30~40%	
酢酸ブチル	123-86-4	1~5%	

4 応急措置

吸入した場合

- ・ 蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時には、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

- ・ 付着物を布にて素早く拭き取る。
- ・ 大量の水および石鹸または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。
- ・ 外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪い時には医師の診断を受けること。
- ・ 汚染された衣類を取り除くこと。

眼に入った場合

- ・直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全に洗うこと。
- ・直ちに、医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

- ・誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。
- ・嘔吐物は飲み込ませないこと。
- ・医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

応急措置をする者の保護

- ・適切な保護具（保護メガネ、防護マスク、手袋等）を着用する。換気を行う。

## 5 火災時の措置

適切な消火剤

水 [ - ] 炭酸ガス [ ○ ] 泡 [ ○ ] 粉末 [ ○ ] 乾燥砂 [ ○ ]

使ってはならない消火剤

知見なし

消火作業用の特別な保護具と予防措置

- ・知見なし

## 6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

- ・作業の際には適切な保護具（手袋、防護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
- ・付近の着火源・高温体および付近の可燃物を素早く取り除く。
- ・着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。
- ・周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。

環境に対する注意事項

- ・河川への排出等により、環境への影響を起こさないように注意する。

封じ込めおよび浄化の方法・機材

- ・漏出物は、密封できる容器に回収し、安全な場所に移す。
- ・付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。
- ・衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。
- ・乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

## 7 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

- ・換気の良い場所で取り扱う。
- ・容器はその都度密栓する。
- ・周辺で火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。
- ・静電気対策のため、装置等は接地し、電気機器類は防爆型（安全増型）を使用する。
- ・工具は火花防止型のものを使用する。
- ・密閉された場所における作業には、十分な局所排気装置を付け、適切な保護具を着けて作業すること。
- ・作業中は、帯電防止型の作業服、靴を使用する。

保管

- ・日光の直射を避ける。
- ・通風のよいところに保管する。
- ・火気、熱源から遠ざけて保管する。

## 8 暴露防止および保護措置

許容濃度、管理濃度（職業的暴露限界値、生物学的限界値）

成分名	管理濃度 (厚生労働省)	ACGIH TWA ppm	備考
トルエン	20 ppm	20 ppm	
キシレン	50 ppm	100 ppm	
エチルベンゼン	20 ppm	100 ppm	
メタノール	200 ppm	200 ppm	
イソプロピルアルコール	200 ppm	200 ppm	
メチルエチルケトン	200 ppm	200 ppm	
メチルイソブチルケトン	20 ppm	20 ppm	
酢酸エチル	200 ppm	400 ppm	
酢酸ブチル	150 ppm	150 ppm	

設備対策

- ・取扱い設備は防爆型を使用する。
- ・排気装置を付けて、蒸気が滞留しないようにする。
- ・液体の輸送、汲み取り、攪拌等の装置についてはアースをとるように設備すること。
- ・取扱い場所の近くには、高温、発火源となるものが置かれないような設備とすること。
- ・屋内塗装作業の場合は、自動塗装機等を使用する等作業者が直接暴露されない設備とするか、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられるような設備にすること。

呼吸器の保護具

- ・ 有機ガス用防毒マスクを着用する。
- ・ 密閉された場所では送気マスクを着用する。

手の保護具

- ・ 有機溶剤または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。

目の保護具

- ・ 取り扱いには保護メガネを着用すること。

皮膚および身体の保護

- ・ 取り扱う場合には、皮膚を直接曝させないような衣類を着けること。また化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。

その他

- ・ 静電塗装作業を行う場合には、通電靴を着用する。

9 物理的および化学的性質

状態	: 液体
色相	: 無色透明
臭気	: 溶剤臭
PH	: 知見なし
融点	: 知見なし
凝固点	: 知見なし
初留点	: 64.7°C(参考値)
沸点	: 64.7~125.0°C(参考値)
引火点	: -9°C
爆発限界下限	: 1.1%(参考値)
爆発限界上限	: 36.0%(参考値)
蒸気圧	: 13332Pa/27°C(参考値)
比重(密度)	: 0.841
溶解度	: 知見なし
n-オクタノール/水分配係数	: 知見なし
発火点	: 399°C(参考値)

10 安定性および反応性

化学的安定性

- ・ 知見なし

避けるべき条件

- ・ 知見なし

混触危険物質

- ・ 知見なし

危険有害な分解生成物

- ・ 知見なし

その他の危険性情報

- ・ 知見なし

11 有害性情報

急性毒性

区分		毒性値(ATEmix)	
経口	区分外	LD50	8433.80 mg/kg
経皮	区分外	LD50	0 mg/kg
吸入(気体)	分類対象外	LC50	ppmV
吸入(蒸気)	区分外	LC50	13137.20 ppm
吸入(粉塵・ミスト)	分類できない	LC50	ppm

成分名	急性毒性					皮膚腐食性 刺激性	眼損傷 刺激性
	経口	経皮	吸入/気体	吸入/蒸気	吸入/粉塵ミスト		
トルエン	区分外	区分外	分類対象外	区分4	分類できない	区分2	区分2
キシレン	区分外	分類できない	分類対象外	区分4	分類できない	区分2	区分2
エチルベンゼン	区分外	区分外	分類対象外	区分4	分類できない	区分外	区分2
メタノール	区分4	区分外	分類対象外	区分外	分類できない	分類できない	区分2
イソプロピルアルコール	区分外	区分外	分類対象外	区分外	分類できない	区分外	区分2
メチルエチルケトン	区分外	区分外	分類対象外	区分4	分類できない	区分2	区分2A
メチルイソブチルケトン	区分外	区分外	分類対象外	区分3	分類できない	区分外	区分2
酢酸エチル	区分外	区分外	分類対象外	区分4	分類できない	区分外	区分2
酢酸ブチル	区分外	区分外	分類対象外	分類できない	分類できない	区分外	区分2

成分名	呼吸器 感受性	皮膚感 作用性	生殖細胞 変異原性	発がん性	生殖毒性	吸引性 呼吸器有害性
トルエン	分類できない	区分外	区分外	区分外	区分1	区分1
キシレン	分類できない	分類できない	区分外	区分外	区分1	区分1
エチルベンゼン	分類できない	分類できない	区分外	区分2	区分1	区分1

メタノール	分類できない	区分外	区分外	分類できない	区分1	分類対象外
イソプロピルアルコール	分類できない	分類できない	区分外	区分外	区分2	区分1
メチルエチルケトン	分類できない	分類できない	区分外	区分外	区分外	分類できない
メチルイソブチルケトン	分類できない	区分外	区分外	区分2	区分外	分類対象外
酢酸エチル	分類できない	区分外	区分外	分類できない	分類できない	分類対象外
酢酸ブチル	分類できない	区分外	分類できない	分類できない	分類できない	分類対象外

成分名	特定標的臓器全身毒性	
	単回暴露	反復暴露
トルエン	区分1(中枢神経系) 区分3(気道刺激性,麻酔作用)	区分1(肝臓,腎臓,中枢神経系)
キシレン	区分1(肝臓,腎臓,呼吸器,中枢神経系) 区分3(麻酔作用)	区分1(神経系,呼吸器)
エチルベンゼン	区分3(気道刺激性,麻酔作用)	区分2(聴覚)
メタノール	区分1(全身,視覚器,中枢神経系) 区分3(麻酔作用)	区分1(視覚器,中枢神経系)
イソプロピルアルコール	区分1(全身,中枢神経系) 区分3(気道刺激性)	区分1(血液) 区分2(肝臓,脾臓,呼吸器)
メチルエチルケトン	区分2(腎臓) 区分3(気道刺激性,麻酔作用)	区分1(神経系)
メチルイソブチルケトン	区分3(気道刺激性,麻酔作用)	区分1(神経系)
酢酸エチル	区分3(気道刺激性,麻酔作用)	分類できない
酢酸ブチル	区分3(気道刺激性,麻酔作用)	分類できない

12 環境影響情報

成分名	水生環境有害性	
	急性	長期間
トルエン	区分2	区分外
エチルベンゼン	区分1	区分2
キシレン	区分2	区分2
メタノール	区分外	区分外
イソプロピルアルコール	区分外	区分外
メチルエチルケトン	区分外	区分外
メチルイソブチルケトン	区分外	区分外
酢酸エチル	区分外	区分外
酢酸ブチル	区分3	区分外

一般注意事項

- 漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。  
特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

その他の情報

生態毒性

- 知見なし

残留性・分解性

- 知見なし

生体蓄積性

- 知見なし

土壌中の移動性

- 知見なし

13 廃棄上の注意

廃棄残留物の記述とその安全な取り扱いに関する情報

- 知見なし

汚染容器包装の廃棄方法

- 空容器は内容物を完全に除去してから処分する。
- 許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。

14 輸送上の注意

- 国連番号 : 1263
- 国連品名 : 塗料関連物(引火性)
- 国連分類 : クラス3 (引火性液体)
- 容器等級 : II
- 指針番号 : 128

特別の安全対策

共通

- 知見なし

陸上輸送

- 知見なし

- 海上輸送  
・ 知見なし  
航空輸送  
・ 知見なし

---

## 15 適用法令

- ・ 消防法  
危険物 第四類 第一石油類 非水溶性 危険等級Ⅱ
- ・ 労働安全衛生法  
第57条の1 表示対象物質  
【トルエン、キシレン、エチルベンゼン、メタノール、イソプロピルアルコール、メチルエチルケトン、酢酸エチル、酢酸ブチル】  
第57条の2 通知対象物質  
【トルエン、キシレン、エチルベンゼン、メタノール、イソプロピルアルコール、メチルエチルケトン、酢酸エチル、酢酸ブチル】  
施行令別表第一 危険物(引火性の物)  
有機溶剤中毒予防規則 第二種有機溶剤等  
【トルエン、メタノール、イソプロピルアルコール、メチルエチルケトン、酢酸エチル】
- ・ 化学物質審査規制法  
優先評価化学物質  
【トルエン、エチルベンゼン、メタノール】
- ・ 化学物質管理促進法(PRT法)  
第一種指定化学物質  
【トルエン】
- ・ 大気汚染防止法  
有害大気汚染物質  
【トルエン、キシレン、エチルベンゼン、メタノール、メチルエチルケトン、メチルイソブチルケトン、酢酸ブチル】  
特定物質  
【メタノール】
- ・ 悪臭防止法  
特定悪臭物質  
【トルエン、キシレン、メチルイソブチルケトン、酢酸エチル】

---

## 16 その他情報

### 主な引用文献

- ・ 日本塗料工業会編集「塗料用データベース」
- ・ 溶剤ハンドブック
- ・ 化学商品(化学工業日報社)
- ・ 日本塗料工業会編GHS対応SDS・ラベル作成ガイドブック[混合物用(塗料用)] 改定第2版
- ・ ACCIH: Threshold Limit Values for Chemical substances and Physical Agents
- ・ NITE(製品評価技術基盤機構)提供GHS分類結果DB

### 責任の限定について

- ・ 「安全データシート」の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、法令の改正や新しい知見により改訂されることがあります。
- ・ 本製品を取り扱う場合には、記載内容を参考にして使用者の責任において実態に即した安全対策を講じてください。
- ・ 本データシートは安全や品質の保証書ではありません。